農業委員会だより

(第53号)

足立区中央本町 | —十七— | 編集·発行 足立区農業委員会 和 三八八〇一五八六六(直) 年 Ξ 月 + 五 日

を行いました。 5 けて、三重県伊勢市において令和令和5年11月14日から15日にか 年度足立区農業委員会行政視察

いるとのことです。おまつりや歴術工芸品など約300点が収蔵されて文化財11点を含む歴史・考古・美 史・文化に関する資料を中心に展 は「自然の産物がいかに役立つか」 して創設され、館内には国の重 館」は日本で最初の私立 をテー 示されていました。 (館)を訪れました。「神宮徴古視察1日目に「神宮徴古館・農 マとした日本で最初の産業 「神宮農業館」 一博物館と 美要

農業委員会衍政視察を実施しました

た産業資料のほか、会などに出品され 農林水産関係の資 料も数多く公開さ 博物館で、 れていました。 明治時

> ても勉力 化に思いをはせることができた貴重な経験め秋の深まりを感じる中、農業の歴史と文 強 になりまし (編集・農業委員 Щ 紅 葉も色づき始 國井幹

農業生産法人何松幸農

六次産業化としています。産業)と流通・販売(三次産業)を合わ は令和3年度の農林水産大臣官房長輔氏に案内をしていただきました。 賞しており、 であり、 合和3年度の農林水産大臣官房長賞を受 を視察しました。当日、取 11 月 15日に農業生産 」流通・販売(三次産業)を合わせ、生産者(一次産業)が加工(二次2り、その内容は農業の六次産業化 法人有限会社 ました。同法人 取締役の松田大 財会社松幸農

のお釜で炊き上げ、提供していました。地内で運営する「とり網焼きレストラン」 をとっています。この自社生産のお米を敷この状態から精米し、出荷するという形態は、農薬を極力抑え、保存をもみで行い、 このような考え方を取り入れる必要性 ている「松幸米」です。この ると思われます。 私たちの地元でも日々の生産品に対し、 特に私が注目した点は、こちらで生産 「松幸米」 があ で

編集・農業委員 横井善彦

示品が多く、

、味の尽きない

ご意見・ご感想をお寄せくださ

でお寄せください。 がありましたら、農業委員会事務局 農業委員会だよりで今後取り上げてほしい記事など Tel (3880) 5866 (農業振興 直 (係) 通 ま

■農地利用状況調査を実施 まし

実施しました。 いては、土地所有者に適正な管理・指導を 今回の調査で問題点が認められた農地 ている一 ました。 産 農業委員会は9月から10月にかけ 緑地を中心に農地利用状況調査を実施 方、問題のある農地もありました。 ほとんどの農地が適正に管理され って、 生

定生産 頃からの 宅地化農地も含めて、 ない、 生産緑地においては、 緑 適正な管理をお願いいたします。 地への指定ができなくなります。 または改善が見られない場合、 農業者の皆様には日 適 正に管理され

国有農地見回

ては一 理と迅速 5 見回り以降、 回りのご 改善が確認できない農地もあり て現況の見回りを行 11月に、 部改善も見られましたが、 各担当委員と事務局が述べ な対応を求めました。 結果は東京都に報告し、 区 内 33 問題のあった国有農地におい カ所 いました。 0 国有農地 前年度 2 目 を東 ました。 残念なが 適 正 な管 間 西 0 カン

活動計画(案)を作成しました守和6年度足立区農業委員会

ていくことが求められています。 業委員会の活動が進められています。新制度においては「農地の利用の最適化に重点度においては「農地の利用の最適化に重点度においては「農地の指定や利用促進をよりを置き、生産緑地の指定や利用促進をよりを置き、生産緑地の指定や利用のよどで農業委員会の活動が進められています。新制業のもとで表

な検討を進めています。
の保全と区内農業者の支援のため、具体的都市農業振興プラン」を改定し、都市農地

生産緑地制度が平成30年4月に施行され、生産緑地制度が平成30年4月に施行され、区では平成31年4月から特定生産緑地指定の申請受付を開始し、農業委員会も手続きに関する説明や農地の見回り等に注力しています。さらに、平成30年9月に施行された都市農地貸借円滑化法に基づく生産緑地指定の貸借が区内でも成立しています。加えて、底面の一部をコンクリート等とした農業用底面の一部をコンクリート等とした農業用底面の一部をコンクリート等とした農業用底面の一部をコンクリート等とした農業用底面の一部をコンクリート等とした農業用底面の一部をコンクリート等とした農業用底面の一部をコンクリート等とした農業用底面の一部をコンクリート等とした農業用底面の一部をコンクリート等とした農業用底面の一部をコンクリート等とした農業用度地とみなされるなど、農地法の一部が改農地といる。

り、農地法事務を扱う農業委員会において区内農業の行方を大きく左右するものであこれら新たな計画及び諸制度は、今後の

明など大きな社会的役割を担 は、 活性化及び農地制度の周知に積極的に取り の利用の最適化の推進、生産緑地の貸借 業委員の活動」を推進するとともに、 農業委員会活動については、 このような情勢を受けて、 地 0 見 ŋ Ŕ 区 内 |農業 行 令和6年度 っています。 者 \mathcal{O} 動する農 制 農地 度 0 説 \mathcal{O}

(1) 「行動する農業委員活動」の推進

組んでいきます。

に参加し、委員の資質向上を目指します。充実を図るとともに、各種研修会や講習会日常的な相談活動など農業者の支援活動の農業委員会活動や生産緑地の状況把握、

- 1 生産緑地の適正な肥培管理と利用促進
- 2 地域の農地の情報収集と状況把握
- 3 特定生産緑地制度と都市農地貸借円滑
- 4 借り手と貸し手のマッチング支援

農地等の利用の最適化を

2

1 農地利用状況調査の充実及び強化動及び農業委員による地域活動を進めます。地等の利用の最適化を推進する活動」に具地等の利用の最適化を推進する活動」に具

3) **遊休農地の発生防止に関する** 生産緑地制度の周知と追加指定の促

進

2

3

(2) の取り組みを通し、引き続き、遊**目標および評価方法**

休農 動の推進等について」に基づく「農業委員については、「農業委員会による最適化活 事務の実施状況の公表」のとおりとします。 会の農地利用の最適化の推進の状況その 地の割合により評価します。 地の発生防 地 0 発 生 止 防 止 の進捗状況は、 取 ŋ 組 4 単年度の評価 ま す。 遊休 遊 休 他 農農

(4)情報活動の推進

より等で積極的に情報を発信していきます。より一層の理解を図るため、農業委員会だ新たな農地関連制度の情勢を的確に伝え、

- 1 農業委員会だよりの発行
- 2 農業関連イベント等における農業委員

(5) 認定農業者等の支援活動

技術支援、情報提供等を行います。関係機関と協力し、人材の確保・育成

- 材育成事業に対する支援 2 農業後継者等の担い手を対象とした人
- った経営改善事業等への支援 2 研修、相談、簿記、生産履歴記帳とい
- 族経営協定締結の促進
 3 農業経営改善計画の認定への支援、家
- 施設化の促進及び基盤整備事業の支援

(6) 地域農業の確立に向けた活動

物を内外に広くPRし、地産地消を推進す歴史と高い技術を持つ足立の農業・農産

るとともに、 区 |内農業の 発展に努めます。

- 1 地場農産物の普及促進事業の支援
- 2 各種イベントへの積極的な参加や直売 会を通じた農業のPRや地産地消の推
- 3 用等による区内産農産物PRの支援 ロゴマーク「めいどINあだち」 0) 活
- 配

足立区産野菜PRのためのステッカ

4

5 区内小学校における江戸東京伝統野菜 「千住ネギ」栽培授業の支援

農業のある地域づくりの推進

協力し、 めます。 とのできる都市農業について、関係機関と 子どもから高齢者までが身近に接するこ 地域住民と協働して取り組みを進

- 1 農業ボランティア育成・派遣事業に対
- する支援
- 3 2 農業体験学習や職場体験に対する支援 「食と農」に関する事業への参加と支

(8) 農政活動の推進

たな施策展開を進めます。 ため、東京都農業会議をはじめ、他区市町都市農業の維持保全と振興政策の推進の 村農業委員会、国、都と連携・協働し、 新

2 東京都農業会議事業への積極的な参加 都市農地保全推進自治体協議会への協力

~ ご意見募集 ~

この活動計画(案)について、皆 様からのご意見を募集します。

住所・氏名・電話番号・意見を明 記し、窓口または郵送・FAX・Eメー ルにてお寄せください。

足立区役所農業振興係(南館4階)

Eメール: sangyo@city.adachi.tokyo.jp

〈提出期限〉令和6年3月29日(金)

〈提出(宛)先〉

送:〒120-8510

(住所は記載不要です) F A X:03 (3880) 5605

第4回あだち農

計156点出品されました。 ダイコン等の旬な野菜が部会員18世帯から、 ムラメ等、 ル足立支店で開催されました。コマツナや だち農産物品評展示会」がJA東京スマイ ちの農業の魅力を伝えるため、 12月1日(金)、区内産野菜のPRとあだ 足立区を代表する野菜のほか、 「第4回あ

敬称 略

宇佐美 大 (辰沼

足立区長賞

東京スマイル農業協同組合組合長賞 堀 美 紀 (栗原

ムラメ

足立区議会議長賞 木 隆 (青井)

中玉卜

・マト

足立区農業委員会会長賞 込 聖

英(島根 ツコリ

東京スマイル農業協同組合足立直売部会部会長賞 谷 陽 (栗原)

ダイコン

東京都農業共済組合組合長賞 足立区観光交流協会会長賞 田 和 **夫** (入谷)

ねぎ

ピーマン

され、 えることができ 年ぶりに出品物 盛況のうちに終 の販売が行われ、 の展示会及び4 了後には出展物 良賞6点が選出 このほ 審査会終 か 優

田

宏

之

(興野)

足立区では2組の農業者の方が表彰されま 会が開催されました。また、記念行事とし いて、第65回東京都農業委員会・農業者大 令和6年2月15日(木)昭島市民会館にお 顕彰事業等受賞者への授与式が行われ、 (敬称略)

第43回農業後継者顕彰

東京都農業会議会長賞 全国農業会議所会長賞 賢 人 (平野)



第50回農業功労者顕彰

農業功労者感謝状 熊 久三郎 (舎人)



内

田

和

西

山

敏

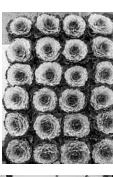
花々が出展されました。 の厳しい中、丹精込めて栽培された38点の 冬花品評展示会」が開催されました。気候 足立花卉部会の後援による「第52回足立区 役所1階区民ロビーで、JA東京スマイル 12月12日(火)から13日(水)の2日間、 X

品評会上位入賞者は次の方々です。

(敬称略)

木 重 (一ツ家)

葉ボタン つぐみ







(敬称略)

本 紋 子 (扇

榎

雄 (江北)

葉ボタン

シルク

子 (興野) ポインセチア(切花)

クチナシ

重 (一ツ家) キンセンカ コスタオレンジ

並

木

第7回関東東海沿の国

関東東海花の展覧会が開催されました。 袋サンシャインシティ文化会館で、 る花の展覧会です。 団体が主催する、日本で最大規模の伝統あ 層の花の消費啓発を図ることを目的とし この展覧会は、花に対する理解を深め、 1月26日(金)から28日(日)の3日 関東東海地域の1都11県と花卉関係6 第 72 池 口

されました。 (一ツ家)が、金賞(農林水産省関東農政評会が開催され、足立区では並木一重さん展覧会に先立ち、1月25日(木)に花の品 局長賞)と銀賞および銅賞を合計5点受賞



キンセンカ 金賞



銀賞 クリサンセマム